

農業ビジネスを展望し、参入企画・計画を立案する

# 農業ビジネス研究会

開催  
日時

2019年 7月～11月 計4回開催  
各回14:00～17:00頃予定

オプションで  
個別相談  
可能!

今注目されている、異業種企業の農業参入。本研究会は4つのテーマを中心に、農業ビジネスの調査研究を進め、今までの農業参入事例を基に課題を明確化し、ご参加企業様の今後の農業参入の可能性を検証。また、具体的に事業計画を作成する際に役立つ情報・示唆を提供し、計画作成の個別相談にも対応する、実践型の研究会です。

## 開催日程・テーマ

第1回

2019年 7月19日(金)  
農業ビジネスの実態

- ① 農業ビジネスの現状と今後
- ② 現状の農業ビジネスマーケットを俯瞰する
- ③ 現状の農業生産/流通について

第2回

2019年 9月20日(金)  
経営戦略としての農業ビジネス

- ① 異業種企業による農業ビジネスの特徴・課題
- ② 経営戦略としての農業ビジネスの活用

第3回

2019年 10月18日(金)  
農業ビジネス成否の分かれ目

- ① 農業ビジネスの失敗事例
- ② 農業ビジネスの成功事例
- ③ 地域と農業ビジネス

第4回

2019年 11月15日(金)  
農業ビジネスにおける  
事業計画作成のポイント

- ① イノベーションの創出にむけて
- ② 農業ビジネスにおける事業計画作成のポイント

※上記テーマは、参加者の関心・要望・意見によって変更する場合があります。

開催場所

公益財団法人 流通経済研究所 会議室 (〒102-0074 東京都千代田区九段南4-8-21 山脇ビル10F)  
もしくは近隣会議室(市ヶ谷)

参加対象

食品関連企業、商社、金融機関、行政機関、建設、不動産、流通、他  
農業参入を検討する企業の皆さま

研究会参加特典

農業マーケットデータ集

※企画書・計画書に資料としてそのまま使える、農業マーケットの基礎データを進呈いたします。



財団法人 流通経済研究所

# 農業ビジネス研究会の背景

近年、農業界は異業種企業の農業参入や農業ベンチャーの登場によって、様々な形で注目を受けています。しかしながら、失敗事例も多く存在しているのが現状です。さらに、現状の農業界は、生産現場においては高齢化が深刻なレベルで進み、また長年変革が遅れている農業流通も他産業に比べると、圧倒的に制度疲労していると言わざるを得ない状況が続いています。今、まさに新たな仕組みの構築や画期的な新規プレイヤーの参入に期待が高まっている状況ですが、未だ、それを根本的に解決しうる革新は発生していません。

今後の農業界の発展、そして、異業種企業や新たな起業家が農業参入する素地として、過去の事例を十分に検証し、失敗の要因や成功の共通項を整理、分析することが求められていると考えます。

## 研究会の進め方

- 本研究会は、異業種企業の農業参入支援の経験のあるメンバーが事務局として研究会を運営します。
- 本研究会は、農業ビジネスへの参入を目的とし、研究会参加企業の農業および農業関連事業への参入に向けて、必要な情報・データ・ノウハウを提供します。
- 本研究会の参加特典として、事業計画書作成や、プレゼン資料作成にお使いいただける、政府統計などの公知情報をまとめた「農業マーケットデータ集」を進呈します(エクセル及びパワーポイントファイルを予定)。
- 個別に事業計画立案、個別支援が必要な場合は、別途料金にてサポートも実施いたします。  
※「個別相談オプションについて」をご参照ください。

### 第1回 農業ビジネスの実態

**目的** | 農業ビジネスの実態を明らかにする。

**内容** | 農業ビジネスのマーケットをベンチャーの動向などを踏まえて俯瞰したうえで、農産物流通の現状、今後の農業ビジネスについて展望します。

農業ビジネスの現状を  
検証・分析・マッピング

### 第2回 経営戦略としての農業ビジネス

**目的** | 経営戦略の中に農業ビジネスをどのように位置づけるべきかについて検討する。

**内容** | 大手企業の農業参入モデルを分析し、その特徴・課題を明らかにすると共に、自社の経営の中で、どのように農業ビジネスを活用できるのかについて議論します。

自社における  
農業ビジネスの  
意義の検証

### 第3回 農業ビジネス成否の分かれ目

**目的** | 収益性に課題があるといわれる農業ビジネスの成否の分かれ目を理解する。

**内容** | 農業ビジネスの成功事例と失敗事例を分析すると共に、地域との連携のあり方について検討します。

農業ビジネスの  
失敗事例と成功事例の  
検証、分析

### 第4回 農業ビジネスにおける事業計画作成のポイント

**目的** | 農業ビジネス参入を現状に基づいて検討する。

**内容** | 農業ビジネスの検討を進めていくにあたり、必要となる事業計画書作成のポイントについて解説します。

農業ビジネスにおける  
事業計画作成の  
ポイント

**有料  
オプション**

**【個別相談】研究会後の個別支援**  
(各社における事業計画の策定・競合他社分析・実際の参入支援等)

## 個別相談オプションについて

個別相談は、研究会参加費と別料金の有料オプションです

全4回の研究会後、ご希望の企業様に個別支援を実施します。

### 支援内容例

- 農業界のどの分野(生産・加工・流通・資材・経営・その他)で参入可能か
- 農業界のどのような課題に対して、自社のコアコンピタンスをどう活用できるか
- すでに参入している競合他社等の状況
- 新しく創出する市場の動向・今後の展望

各企業様に合わせた支援プランを作成し、支援することが可能です。

事業計画策定のための個別支援も対応いたします(内容・費用についてはご相談の上、決定)。

お気軽にご相談ください。

## 研究会担当者

### 折笠 俊輔

公益財団法人流通経済研究所 農業・地域振興研究開発室 室長/主任研究員

早稲田大学商学部卒業。筑波大学大学院ビジネス科学研究科修士課程 修了。精密機器メーカーを経て、2010年より現職。農業・地域振興研究開発室長。日本農業経営大学校 非常勤講師。

小売業の購買履歴データ分析、農産物の流通・マーケティング、地域ブランド、買物困難者対策、地域流通といった領域を中心に、理論と現場の両方の視点から研究活動・コンサルティングに従事。異業種企業による農業参入支援の中でも対象者のデューデリ等の実施多数。

### 吉間 めぐみ

公益財団法人流通経済研究所 農業・地域振興研究開発室 研究員

明治大学専門職大学院グローバル・ビジネス研究科グローバル・ビジネス専攻修了。商社、旅行会社、農業コンサルティング会社を経て2016年より現職。

全国各地の生産者や食品関連企業を訪問し、生産者と企業の契約栽培実態調査などを実施。全国の生産者とのネットワークを持ち、生産現場に寄り添った異業種企業参入支援の実績多数。

専門は、異業種企業の農業参入支援、農業者支援(生産性向上、販路拡大、事業承継など)、海外農業生産・流通調査、国内農業生産・流通調査、その他農業に関する調査・コンサルティング・新規事業立ち上げ支援など。

### 宮川 博臣

株式会社でいたらば 代表取締役

中央大学文学部卒。国内外の大手金融機関を経て、山形県にて農業流通に従事。その後、2010年に株式会社ジャパン・アグリゲート(現:株式会社We Agri)を設立し、取締役副社長に就任。2014年に株式会社アグリゲート東北(現でいたらば)を設立し、代表取締役社長に就任。農商工連携プロデューサー認定。異業種企業による農業参入支援、東北を中心に地域農家との取組主体生成から実施の経験多数。

### 岡澤 有紘

株式会社オリザリア 代表取締役社長

早稲田大学政治経済学部卒。丸紅株式会社、国内大手事業再生ファンド、株式会社農林漁業成長産業化支援機構(A-FIVE)を経て、株式会社オリザリアを創業。

1次産業や関連する食品製造業・卸売業・小売業等における事業立ち上げ時の構想・計画の作成、スキーム構築および必要資金の調達とその後の運営体制構築等に特化した業務を提供している。

# 参加申込み概要

## 開催概要

- 日時: 2019年7月~11月 14:00~17:00 計4回開催予定
- 会場: (公財)流通経済研究所会議室、もしくは都内外部会議室
- 参加費: 1社(2名まで参加可能)につき  
300,000円(税込324,000円)
- 定員: 15社  
(5社に満たない場合には中止する場合があります)

## 参加申込方法

- ①申込書に必要事項をご記入のうえ、FAXをお送りいただくか、ホームページからお申込みください。
- ②お申込受付後、ご請求書を郵送させていただきます。
- ③参加費は、請求書に記載されております、「お支払い期限」までに指定の銀行口座へお振り込みください。
- ④受講票は、開催1週間前から順次メールでお送りいたします。
- ⑤開催間際のお申込みは、ご参加いただけない場合もございます。あらかじめお電話でご確認ください。

## ご注意

- お申込み後、当日ご欠席の場合も参加費を申し受けます。ご都合がつかない場合は、代理の方がご出席ください。
- 業種によっては、ご参加できない場合があります。
- 講演の録音・撮影は、ご遠慮ください。
- 資料はご参加者のおみにお渡しします。
- 資料のデータでのお渡しはいたしません。

## 免責事項

天災地変、交通事情等、弊所が管理できない事由により、研修内容の一部変更及び中止のために生じた損害等には責任を負いかねますことをご了承ください。

## お問い合わせ先

公益財団法人 流通経済研究所 農業ビジネス研究会事務局  
TEL:03-5213-4534  
担当:折笠(おりかさ)、吉間(よしま)

流通経済研究所 農業ビジネス研究プロジェクト

## 農業ビジネス研究会(全4回開催) 参加申込書

締切:2019年 7月10日(水)

FAXで申し込む

下記フォームに記入して、この用紙を送付してください。

03-5276-5457

ウェブで申し込む

下記のサイトにアクセスし、申込みフォームにご記入の上お申込みください。

<http://dei-amr.jp/noubi/>



お申込み日	2019年	月	日
貴社名	ふりがな		〒
	所在地		
参加者1	氏名	ふりがな	所属・役職
	電話		Eメール
参加者2	氏名	ふりがな	所属・役職
	電話		Eメール
連絡通信欄			

※複数でのお申込の場合、特にお申し出のない場合は、参加者1の方にご請求書をお送りします。

◆ご請求書送付先:参加者と異なる場合は、ご記入ください。

氏名		所属・役職	
Eメール		所在地	〒
電話		上記と異なる場合	

◆個人情報の取り扱いについて

ご記入いただいた個人を特定できる情報については、以下の通り利用させていただきます。

【1】お申込みいただいたセミナー等の事務処理に必要なご連絡、ご請求 【2】(公財)流通経済研究所からの各種情報の案内

なお、【2】に関して、ご登録内容の変更や配信停止は、お電話(03-5213-4531)または専用ページ(<http://www.dei.or.jp/dm/>)からお願いいたします。(配信停止の手続きにはお時間がかかる場合があります。行き違いでメールが届きました場合には、ご容赦をお願い申し上げます。)